

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち、青少年は健康で、はつとつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち、みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち、旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち、市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 405

市民のうごき

11月15日現在(前月比増)

人口 281,401人 (474)

男 136,817 (232)

女 144,784 (242)

世帯数 88,894 (73)

盛況の友好姉妹都市児童生徒交換作品展

【案内】小下小浜市助役とテープカットする鍵田市長



友好・姉妹都市・童心の親善作品

国際色豊かに純真な交歓

今までの最高六〇五点を出展

国際文化観光都市として世界各国と友好親善の花を咲かせている奈良市は、友好・姉妹都市関係を結んでいる中国・西安市、韓国・慶州市、スペイン・トレド市、国内の福井県小浜市、福島県郡山市とことしも活発な友好親善活動を展開しました。

四月には玉林西安市革命委員会主任を団長とする第三次西安市友好代表団を奈良市に迎えたのをはじめとし、中国のハリ・キョウ医療技術導入のための医師派遣およびバドミントン選手団の訪中、日中友好の先覚者阿倍仲麻呂の顕彰碑建立など、西安市との交流が盛んに行なわれました。さらに十月には鄧小平中国副首相を奈良市に迎え、千二百年友好に花を添えました。

このほか慶州市への教員派遣、スポーツ交流、小浜市との親善剣道大会、物産展、郡山市の米女まつり使節など、市民ぐるみの親善外交を推進しています。

このように国際色豊かに発展をはかるまちづくりの一環としてこの秋には友好姉妹都市児童生徒交換作品展と小浜市の観光と物産展を開きさらに親善を深めました。

× × ×

奈良市と友好・姉妹都市となっている中国・西安、スペイン・トレド、韓国・慶州各市と小浜・郡山市、都合五市の小・中学生の作品を展覧する市友好姉妹都市児童生徒交換作品展が十一月二十四日から二十六日までの三日間、県文化会館展示室で開かれました。

これは青少年を通じて友好親善を深め、文化交流に役立てようというもので、市・市教育委員会、市作品展運営委員会が共催して毎年催されるもので、今回で五回目。

出展された作品は、西安市からは四十八点(うち書十六点、絵画三十二点)、慶州市からは五十点(書十五点、絵画三十五点)、トレド市からは



にぎわった小浜市物産と観光展

“海の幸”に人気

集まった三、三〇〇人

親善深めた小浜市の物産と観光展

絵画九十四点、小浜市から二百七点(書百七点、絵画百点)、郡山市から二百六十六点(書百点、絵画百六十六点)の計六百五十五点。今までの最高の出展品。国柄はちがっても、いずこも愛らぬ童心を傾けた絵や見事な筆跡の書に来場者は感嘆の声をあげていました。

作品展は二十四日午前十一時半から同展示室で鍵田市長はじめ市三役、小浜市から物産展に来賓の小下喜義助役、辻与太夫議会議長が列席、奈良市関係者・児童ら百六十人が出席して開場式が行われました。

「お水取り」と「お水送り」の因縁に結ばれる姉妹都市、福井県小浜市の「物産と観光展」が十一月二十四日から二十六日まで西部公民館で開かれました。初日の二十四日午前十時からの開場式に、奈良市側から鍵田市長はじめ三役と岡本市議会議長、小浜市側からは小下助役、辻市議会議長ら両市関係者が出席。鍵田市長は「お水取りの水は文化の流れ、命の流れでもある。これによって千二百年前に結ばれた奈良・小浜両市は姉妹都市として十回目の物産展を開くことになった。これは先祖たちの願いがよみがえったといえよう」とあいさつ。また小浜市を代表して小下助役は「日本海の新鮮な魚、日本文化の象徴のハンナは市民のみなさんのおかげです」とお礼もまじえてのあいさつをしました。このあと鍵田市長と小下助役がテープに

はさみを入れてオープン。この催しは、小浜市の海産物や特産品を奈良市民に味わってもらい友好親善を深めようと、毎年二回開かれていたもので今回で十回目。海なし県の市民にとって、海の幸にめぐまれた小浜市からの直送品は人気のマトとあって開場前から主婦ら約百人が詰めかけ、開場と同時にドツと押しかけて会場はたちまち満員。

会場には小浜特産の小ダイのささげ、若狭カレイ、カニ、若狭ワカメ、カマボコ、チクワ、若狭和紙など約二十万点がところ狭しと並べられ、実演コーナーでは伝統工芸の若狭メノウ、若狭塗の実演も行なわれ好評でした。

とくに人気があったのは前回から加えられた味ヨーナ。若狭のナマの味を知ってもらおうとマグロ、ハマチ、イカなどの鮮魚、焼サバ、タイザシの調理実演と即売には黒山の人がだかり。

期間中、三千三百人の市民を集める盛況で、十回目を迎えた今回を同展のフシとして更に盛りあげようと、会場内でアンケートをとり、同展への希望や市民の好みを調査しました。

守ろう人権 許すな差別

不可侵・永久の権利確認

4日～10日 人権週間

ことし十二月四日から十日まで「人権週間」が催されます。

一九四八年十二月十日、パリで開かれた国際連合総会で、参加者全員起立のうちに「世界人権宣言」が満場一致で採択されました。この宣言は「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利について平等である。人間は理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならぬ」ということを全世界に示したものです。

この世界人権宣言の採択を記念し、人権の尊重・差別の撤廃を實踐する行事として、毎年十二月四日から十日まで「人権週間」が催されるもので、ことし三十回目を迎える。全国で各種の行事が展開されています。奈良地方方法務局、奈良県人権擁護委員連合会でも、県下市町村や各種関係機関の

「三つの柱」強調

ことしの人権週間は、例年の通り三つの柱の大きな柱を徹底的に強調することになっています。

①人権の共存 対話によって明るく住みよい社会をつくる

私たちは、憲法で保障されている基本的権利が自分自身とともに他の人たちに、等しく保障されなければならないことを見落しがちです。そしてそのことが社会生活のなかで人間関係をわるくし、平和と

幸福を願う人々の生活をそのなからず発生しています。お互いに顔を合わせても言葉や交わらない人間疎外の現象が数多くみられ、社会連帯の心が失われつつある今日、お互いに「話しかける」ことによって相互に理解し合うということが人権尊重の出発点であるという認識に立って、国民一人一

人が真に尊重される明るく住みよい社会をつくりましょう。

②部落差別の撤廃 同和問題の早急な解決は行政の責務であり、国民みんなの課題であります。これを未解決のまま放置することは断じて許されません。部落の人々を侮辱し名譽を傷つける悪質な差別言葉や投書などの差別の現実が断たれない現在、何よりも大切なことは国民一人一人が同和問題を正しく理解し、認識することにある

解し、認識することにある。そして部落差別というものが、いかに人間の尊厳を傷つけ、自由と平等を侵すものであるかを真剣に考え、あつてはならない差別の長い歴史に一日も早く終符をうち、平等で明るい民主社会を建設するため努力しましょう。

③婦人の地位向上 戦後いちぢるしい社会経済の発展は、婦人の生活全般に大きな変化をもたらしましたが、婦人の労働条件、法的地位、老後問題など現状はいまなおきびしいものがあります。近年、社会や経済の情勢の変化の中で、さまざまな

形での婦人の社会参加が進められ、婦人の地位向上が目立ってきておりますが、いままなお近代的な社会通念や慣行が残存し、婦人を取りまく社会環境は必ずしも十分とはいえず、家庭や職場において賃金・雇用の機会など種々の男女差別が残されています。国民の一人一人がそれぞれの立場で男女差別を解消し、婦人の地位向上に努めましょう。

憲法第十一条 国民はすべての基本的権利の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的権利は、侵すことのできない永久の権利として、現在および将来の国民に与えられる。

市遺族会 市遺族会(旧称遺族厚生会)では十一月十九日の役員会で役員を改選、つぎの新役員が就任しました。(敬称略)

メナデュー 表敬訪問 オーストラリアのJ・L・メナデュー駐日大使夫妻が十一月二十四日奈良市役所を訪れ、鍵田市長を表敬訪問しました。

メナデュー大使は「日豪親善に奈良市の人たちがとくに心をつくっていたらうれしく思います。奈良についてはわが国の歴代総理や大使らが深い関心を寄せています」とあいさつ。また奈良市からカラウラ市(第二次世界大戦時、敵方である日本人兵士の戦死者を丁重に葬ったことで知られる)に贈られた桜の木を、このほど同市の日本人墓地に副首相や駐豪日本大使らが出席して植えさせられました。

人権擁護委員がいつでも相談に

人権を侵されて悩んでいることはありませんか。そんな場合は、いつでも人権相談にお越しください。市内には、法務大臣から委嘱された下表の十一人の人権擁護委員が、常時自宅で人権相談に応じてくれます。また、毎週金曜日には市役所市民相談室で「人権相談」を開設していますので遠慮なく利用してください。

奈良市内の人権擁護委員 (敬称略)

氏名	住所	電話
石原フジ	坊屋敷町	22-0630
植松宗平	秋篠新町	45-4760
東雲茂男	西九条町	61-7332
狭川明俊	水門町	23-7210
赤堀綾子	紀寺東口町	22-2056
荒木武男	畑中町	22-3380
高石武一郎	百楽園四丁目	45-2647
五嶋光恵	学園南二丁目	45-1243
米浪勝之助	登美ヶ丘三丁目	45-2915
細田宏	西新屋町	24-1521
松田一雄	東之阪町	24-3185

希望者は十二月五日から同十五日までに市公園緑地課か各出張所・連絡所へ申し込んでください。

配布の樹種はヤエザクラ、イチヨウ、カナメモチ、クチナシ、カイヅカイブキで、一世帯五本までとなっています。

十二月はボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、家計簿のうえでもお金の出し入れが激しい時期です。こんな年末から心のゆるむ年始にかけてひったくりや空き巣ねらいのかせぎときどきひったくり

金融機関の行き帰りや大通りの少ないところでひったくりがねらうのは、ひ弱なお年寄りや婦人です。老人と女性の大金を持つ一人歩きが最も危険です。特に銀行や農協、郵便局など金融機関の行き帰りは、くれぐれも注意を。

このほか夜は早目に戸締まりをし、寝る前にも一度確かめ、外は明るく家の中は暗くします。

また十二月、一月は盛り場のにぎわい時期でもあり、酔っぱらった暴力行為が多く起きます。暴力を見たり聞いたりしたときは、すぐ警察(一一〇番)へ通報し、被害を受けたときは泣き寝入りしないで警察へ届け出てください。

た報告しました。鍵田市長は「奈良市とオーストラリアとは深い因縁で結ばれています。今後も日豪親善に共につくり上げてまいりたい」と述べました。

心許すな 年末年始

十二月はボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、家計簿のうえでもお金の出し入れが激しい時期です。こんな年末から心のゆるむ年始にかけてひったくりや空き巣ねらいのかせぎときどきひったくり

金融機関の行き帰りや大通りの少ないところでひったくりがねらうのは、ひ弱なお年寄りや婦人です。老人と女性の大金を持つ一人歩きが最も危険です。特に銀行や農協、郵便局など金融機関の行き帰りは、くれぐれも注意を。

このほか夜は早目に戸締まりをし、寝る前にも一度確かめ、外は明るく家の中は暗くします。

また十二月、一月は盛り場のにぎわい時期でもあり、酔っぱらった暴力行為が多く起きます。暴力を見たり聞いたりしたときは、すぐ警察(一一〇番)へ通報し、被害を受けたときは泣き寝入りしないで警察へ届け出てください。

た報告しました。鍵田市長は「奈良市とオーストラリアとは深い因縁で結ばれています。今後も日豪親善に共につくり上げてまいりたい」と述べました。

泥棒と暴力に みんなで自衛を

十二月はボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、家計簿のうえでもお金の出し入れが激しい時期です。こんな年末から心のゆるむ年始にかけてひったくりや空き巣ねらいのかせぎときどきひったくり

金融機関の行き帰りや大通りの少ないところでひったくりがねらうのは、ひ弱なお年寄りや婦人です。老人と女性の大金を持つ一人歩きが最も危険です。特に銀行や農協、郵便局など金融機関の行き帰りは、くれぐれも注意を。

このほか夜は早目に戸締まりをし、寝る前にも一度確かめ、外は明るく家の中は暗くします。

また十二月、一月は盛り場のにぎわい時期でもあり、酔っぱらった暴力行為が多く起きます。暴力を見たり聞いたりしたときは、すぐ警察(一一〇番)へ通報し、被害を受けたときは泣き寝入りしないで警察へ届け出てください。

た報告しました。鍵田市長は「奈良市とオーストラリアとは深い因縁で結ばれています。今後も日豪親善に共につくり上げてまいりたい」と述べました。

夏枯れの緑化苗木は追加配布します

市では市民のみなさんの協力で去る四十九年から十年計画で「植樹百万本運動」を推進し、奈良のまちを緑で埋めつくす計画をすすめています。ところが今夏の異常干ばつのため、せっかく植えた苗木が枯れるなど相当の被害が出ました。市では、このような被害樹を補植してもらうため、つぎのように苗木の追加配布をすることになりました。

希望者は十二月五日から同十五日までに市公園緑地課か各出張所・連絡所へ申し込んでください。

配布の樹種はヤエザクラ、イチヨウ、カナメモチ、クチナシ、カイヅカイブキで、一世帯五本までとなっています。

十二月はボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、家計簿のうえでもお金の出し入れが激しい時期です。こんな年末から心のゆるむ年始にかけてひったくりや空き巣ねらいのかせぎときどきひったくり

金融機関の行き帰りや大通りの少ないところでひったくりがねらうのは、ひ弱なお年寄りや婦人です。老人と女性の大金を持つ一人歩きが最も危険です。特に銀行や農協、郵便局など金融機関の行き帰りは、くれぐれも注意を。

市遺族会 役員改選

市遺族会(旧称遺族厚生会)では十一月十九日の役員会で役員を改選、つぎの新役員が就任しました。(敬称略)

会長 東雲茂男 副会長 松山繁(再任) 大塚正信(同) 奥田ヨセイ(同) 西浦千代子(新任) 名譽会長 中西正雄 相談役 西田松太郎 西田清治

「市民だより」十一月一日号の被表彰者特集のなかで「功労者」の部の南利夫氏の住所西木辻中町は誤りで「大宮町五丁目」でした。おわびして訂正します。

「町内自治会」西大寺町見町一丁目 栗田信司

「町内自治会」西大寺町見町一丁目 栗田信司

注意 善意銀行

十一月一日 登美ヶ丘町藤山カヨさんから愛の定期便三千円。北葛城郡竹嶋加代美さんから三千円。市内の匿名主婦から二千円。

同四日 雲雀ヶ丘町傍野哲弥さんから身障者施設にと二万円。

同六日 市東部出張所から善意の小箱義金千五百四十八円。柳生農協から善意の小箱義金七百三十四円。

同八日 三穂町大谷勝彦さんから身障者福祉に二十万円。

同九日 秋篠町平井孝明さんから五百円。学園大和町佐竹和子さんから男子用チヨッキ三十六点。古市町久保正利さんから手作りのつえ六十本。

子宮ガン検診 毎週火曜

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

奈良保健所

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

子宮ガン検診 毎週火曜 水曜日午後一時。検診料四百円。定員一回三十五人。対象三十歳以上。対象三十歳以上。対象三十歳以上。

全国的に大反響

平城京展に延べ10万人 名古屋展示おわる



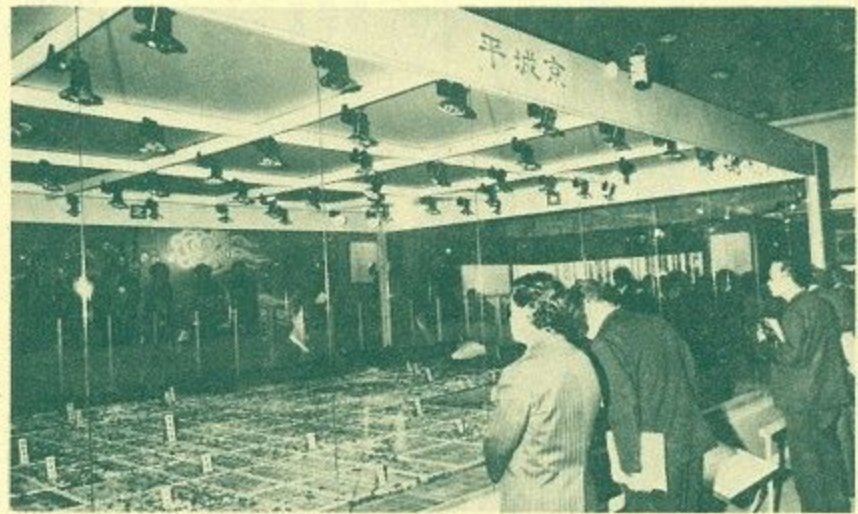
十一月二十六日から始まった秋の全国火災予防運動前日の二十五日早朝六時三十分から、奈良市消防団の非常召集訓練が市内法蓮町鴻ノ池グラウンドで行なわれました。

晩秋の薄明の同グラウンドに消防制服に身を固めた鍵田市長はじめ高橋一郎市消防団長以下本団と十九分団から六百三十五人、市三役・部局長、消防職員ら総勢七百人が整列。

人員報告、服装点検について各分団が団旗を先頭に堂々の分列行進をしました。

このあと鍵田市長は「われわれは消防精神をもって、消防精神とは、挺身（ていしん）して、

十一月十日から名古屋市のオリエンタル中村百貨店で開かれていた「よみがえる奈良—平城京展」（中日新聞社主催、奈良市企画協力、奈良文化財研究所監修、文化庁・愛知県教育委員会など後援）が同十九日好評裏に幕をとり、その中心展示物であった平城京



名古屋で開いた平城京展に出展の平城京復元模型

復元模型が市役所に帰ってきました。四月の東京を皮切りに、秋

防災への精進誓う

早朝の消防団非常召集訓練

いしん、難に赴く、である。この精神は早朝より訓練実施するなかで自然に養われられる。これを堅持し、さらに奈良市の守りを守る市民の生命、財産を守り抜き、いつまでも奈良市の繁栄を維持するためお互い精進してまいりたい」と訓示。分団ごとに行進や規律の訓練を一時にわたって行ない、お互いわれわれのまちはわれわれの手で守るのだと決意を固め、防災の重大な任務に身をもち立ち向かうことを確認し合い、訓練を終えました。写真写真は早朝訓練で鍵田市長の視察を受ける消防団分列行進

店会場二万二千人、今回のオリエンタル中村百貨店会場で二万六千人、延べ十万人を突破しました。

東京では期間中に皇太子・同妃両殿下、三笠宮・同妃両殿下と同容子内親王殿下ら宮さま方が相ついでご来場になり、鍵田市長らの案内で展示場をくわしくご覧になりました。とくに、各宮さまとも平城京復元模型には強い興味を覚えられた様子で、国内外各界の多くの人が観覧したほか、テレビ・新聞などのマスコミにも大々的に取り上げられ、全国的に大きな反響を呼びました。

このように、巡回展示会は日本民族の心のふる里奈良を多くの人に再認識させ、新しい観光客を奈良へ誘致するのに大きな役割を果たしたものとたいえましよう。

文化祭にぎわう

三笠公民館で学習の成果



市三笠公民館（大宮町）では同公民館グループ協議会との共催で十一月十八・十九両日に文化祭を催しました。

には札幌、名古屋と巡回してきたこの平城京展は、各地で爆発的な人気を呼び、入場者数も東京日本橋三越本店会場が五万五千人、札幌三越百貨

この文化祭は同公民館を利している各教室やグループが一年間の学習の成果を披露

うれしい！

園舎が完成

佐紀幼稚園

全国ではじめて園の特別史



新園舎で砂遊びを楽しむ園児

跡内に建設された市立佐紀幼稚園（佐紀町）の落成式が十一月十一日に行なわれ、参列した鍵田市長をはじめ園児と市や地元の関係者二百人が新しい幼稚園の完成を祝いました。

あいさつに立った鍵田市長は「私は市長に就任してから幼稚園を十二園建設し、いま二園を造っている。歴史のくわかえしにより、新平城京の繁栄期を迎えた今、ここ平城宮跡の地に幼稚園ができたことは大変意義深いことである。むかしは、都跡地区には三つの小学校があった。今日の佐紀幼稚園の完成をきっかけに小学校も充実しなければならぬ」と佐紀幼稚園完成の意義を述べた。

同園は敷地四千五百八十一平方尺、建物面積千六百六十八平方尺で、八つの保育室、一つのリズム室があり、園舎からは平城宮跡をのぞむ静かな環境。園児百三十三人は十一月一日から通園しています。

今までは佐紀地区の幼児たちは同地区がほぼ都跡小学校区に属するため、大部分は遠く交通量の多い場所を通過して都跡幼稚園へ通園していましたが、佐紀幼稚園の完成で便利な、地元の幼稚園ができたわけです。

同幼稚園の敷地が国の特別史跡内にあるということで、建設にはいろいろな困難がありました。地区の共有財産（農業用池）を売って建設資金として提供した地元の熱意や、文化庁・県の理解と協力で完成したもので、地元住民の喜びもひとしおです。

中国ハリ・キュウの研修

約60人が受講



市内のハリ・キュウ師らに、市が導入した中国のハリ・キュウ技術を学んでもらおうと十一月十七日、片原町の県百人福祉センターで研修会が開かれました。

参加したのは市ハリ・キュウ・アンマ・マッサージ指圧

この研修会は今後も月一回開かれ、実技指導も含め全員が納得するまで指導を続けま

「家計簿体験談」
作文を募集
貯蓄増強中央委員会などでつぎのように「家計簿体験談」を募集しています。内容は家計簿記帳に関するものならなんでも結構です。

原稿：四百字詰原稿用紙五枚以内。本文のほか、月別・項目別支出一覧表を添付する。応募原稿は返却しません。▽入選：特選五編（賞金各五万円）、秀作十編（賞金各三万円）、佳作三十五編ほど（賞金各一万円）。応募者全員に昭和五十五年の「明るい生活の家計簿」をさしあげます。▽発表：来年六月ごろ。入選編の著作権は主催者に帰属します。

応募は来年二月二十八日までに、原稿に氏名（ふりがな）住所、職業、年齢、家族一覽（応募者との続柄、年齢、職業、就学状況など）、家計簿記帳年数、電話番号を書き、封筒に「家計簿体験談」と明記して県貯蓄推進委員会（登大路町、県民課内）へ届けてください。

師会（中山市雄会長、会員百五十人）の会員のうち希望者約六十人。第一回という事で鍵田市長も出席し、あいさつの中で中国のハリ・キュウを導入するに至ったいきさつや、福祉行政のあり方などを話しました。

このあと中国でハリ・キュウ技術を学び、現在「みどりの家診療所」で診療にあたっている武藤達吉医師を講師に、中国のハリ・キュウの歴史などについて、二時間におたって勉強しました。参加者は目の不自由な人がほとんどで、ひとことも聞きのがすまいと熱心に聞き入り、中には武藤医師の話に「ブレイク」に記録する人もありました。

生涯教育に参加しましょう

奈良市のつぎの各公民館では五十四年に新しくつぎの教室、学級、講座を開きます。

各教室とも受講料はかかりませんが、材料費などの実費は自己負担です。受講希望者はそれぞれの公民館へ往復はがきにて希望教室名(西部公民館の着物着付け教室は一・二回目的の別)、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて十二月二十日

各公民館新春の課程

中央公民館

(東寺林町三八、電話六五二七五)

中国料理教室 一月十六日から毎週火曜日午前十時～午後一時、十回で終了。定員は婦人三十六人。

家庭料理教室 一月十八日から毎週木曜日午前十時～午後一時、十回で終了。定員は婦人三十六人。

ペン習字教室 一月二十三日から毎週火曜日午後一時～三時半、十回で終了。定員は成人四十人。

三笠公民館

(市内大宮町一丁目、電話六五二一五)

着物着付け教室 一月十九日から毎週金曜日午前九時半～正午、十回で終了。定員は婦人二十人。

料理教室 一月十六日から三月二十日までの毎週火曜日、午後一時～四時、十回で終了。

アートフラワー教室 一月十七日から三月七日までの毎週水曜日、午後一時～四時、八回で終了。

若草公民館

(市内川上八反町五七五、電話六五二〇三)

着物着付け教室 一月二十五日から三月十五日までの毎週水曜日午後一時～四時、八回で終了。

料理教室 一月二十三日から毎週火曜日午前九時半～正午、十回で終了。

着物着付け教室 一月二十日、四日、十八日、二日、十六日、三十日の毎週水曜日午前九時半～正午、七回で終了。

両教室とも定員は婦人二十人、合同開講式を一月十七日午前十時～午後零時半に行ないます。

春日公民館

(市内南春日町一丁目、電話二二五三五)

パンとお菓子づくり教室 一月十六日から毎週火曜日午前九時半～正午、十回で終了。定員は三十人。

富雄公民館

(市内鳥見町二丁目、電話五三八六六)

料理教室 一月二十三日から毎週火曜日午前九時半～正午、十回で終了。

着物着付け教室 一月二十日、四日、十八日、二日、十六日、三十日の毎週水曜日午前九時半～正午、七回で終了。

両教室とも定員は婦人二十人、合同開講式を一月十七日午前十時～午後零時半に行ないます。

西部公民館

(市内西園二丁目、電話二〇二〇一)

和裁教室 一月二十三日から毎週火曜日、午後一時～四時、十回で終了。定員は婦人二十五人。

ろうけつ染(皮革)教室 一月十七日から毎週水曜日、午後一時～四時、十回で終了。定員は成人三十人。

アメリカンフラワー教室 一月十八日から毎週木曜日、午後一時～四時、十回で終了。定員は成人三十人。

障害児クリスマスパーティー

市では、心身障害児のためのクリスマスパーティーを開きます。参加できるのは市内の心身障害児とその家族で、仲よくそろって参加してください。

とき①十二月二十三日午前十時～正午は十歳までの心身障害児、②午後一時～三時は十一歳から十七歳までの心身障害児、③ところ①「みどりの家」

クリスマスをユースホステルで

市子ども会育成連絡協議会(市子連)ではクリスマスユースホステルをすすめています。参加希望者は十二月十三日までに市社会教育課内市子連事務局(北新町、二〇一)まで申し込みます。

年賀状特別28日まで

年末は年賀郵便をはじめ多くの郵便物の郵便局に殺到して混雑します。郵便局では年末・年始の郵便物をつきのように扱いますので、できるだけ早く出すよう心がけてください。

◆年賀状特別取扱期間は十二月十五日から二十八日までですが、元日配達を確保するために、元日配達日(二十日)までに出してください。枚数が多いときは「市内」「県内」「他府県」に分けてください。

◆小包郵便物(速達・外国向けを除く)は奈良郵便局では臨時取扱場所を大森町交差点東五十軒に開設、十二月一日から来年一月五日まではここで取り扱います。



3歳児健診

三歳児は身体や精神の発達のうち大切な時期です。この時期の発育状態を知るための健康診査をつぎの日程で行ないます。受診日は昭和五十年四月二日、同年十月一日生まれ。場所は奈良保健所(西木辻八軒町、二〇六一)。

問診、検尿、歯科検診、内科診察、身長・体重・胸囲の測定のほか育児相談などもあります。時間は午前九時～十一時、午後一時～三時の二回です。母子手帳をお忘れなく。(他校区は順次掲載)

12月21日(木)あやめ池、西大寺北園校区

善意銀行の浄財で

福祉つなぎ資金

低所得者不時の出費に融資

市社会福祉事務所に寄せられる善意銀行の浄財で、こんど「福祉つなぎ資金」制度が出来、市社会福祉協議会と協力して十二月一日から資金の貸し出しが行なわれます。

「福祉つなぎ資金」は、低所得者を対象に、不時の出費に困っている方に応急の資金として貸し出すもので、その要領はつぎのようになっています。

▽貸し付けを受けられる人 市内に居住し、生活保護を受けていない低所得者(生活保護法の最低基準の一、

花木の展示即売会

市農協農業生産部会では、つぎのように花木の展示即売会を開きます。

とき 十二月九日・十日、午前九時～午後四時

ところ 市農協平城支所(秋篠町)▽種類 花、植木、花木、盆栽、園芸用品など。

中央体育館

(市内法蓮町池、電話二五〇二五)

老春の家

(市内法蓮町池、電話二五〇二五)

クリスマス

市子ども会育成連絡協議会(市子連)ではクリスマスユースホステルをすすめています。参加希望者は十二月十三日までに市社会教育課内市子連事務局(北新町、二〇一)まで申し込みます。

留守中の火事が心配です

出かけるときは火の元を確かめ隣りへ声をかけて

空気が冷めたく、乾燥してきたこれらの季節は、空気中の雑菌が減りカビが生えにくくなるため、みそを仕込むのに最適な時期です。

五徳みそづくり講習会は、新規受講の申し込みは締め切りでしたが、再受講はまだ余裕がありますので早目に申し込みください。また毎月第三日曜日に開いている日曜講習会も西部みそ会館での講習に余裕があります。

講習は約三時間で十時のみそを仕込み、持ち帰ってもらいます。受講料は材料費として千五百円。

申し込み用紙は市生活安定課のほか大宮、西部両みそ会館、各出張所、連絡所、春日・南部・富雄・登美ヶ丘・若草各公民館にあります。またはがきでも受け付けますので新規・再受講の別、住所、氏名、電話番号、グループの場合は代表者名を書いて市生活安定課(北新町六一一、二〇一一)へ。受講日をお知らせします。

「旅の映画会」をつぎのように行ないます。

とき 十二月十六日午後一時半～四時

ところ 市中央公民館(東寺林町)▽内容 二スキャー映画四本▽入場料 無料。

健康メモ

酒に酔うとカゼを引き易い

忘年会、お正月、新年会と、これからはお酒を飲む機会が多くなります。酒に酔うということは、脳の働きがアルコールによってマヒを起し、からだの調節機能が乱れることです。体温の調節機能も同じように乱れます。寒さは十二月下旬からいちだんと厳しくなりますが、その寒空を酔っぱらってふらふらと歩けばカゼをひくために歩いていくようなものなのです。

酒を飲んでいる間も、汗をかかないよう薄着し、外出したときには暖かいオーパー、手足の保護には手袋と厚手のくつ下をというように気をくばりましょう。